

日 時 平成 24 年 11 月 20 日 (火)
授業展開 14 : 00 ~ 14 : 50
授 業 者 片岡登志子
展開学級 2 年 A 組
展開場所 英語室 (3 階)
協 議 会 15 : 00 ~

単元名 NEW CROWN ENGLISH SERIES 2 LESSON 6 Uluru

1 単元の見どころ

- (1) S+V (give など) +O+O の文を用いて、「～に…を…する (予定である)」などと表現する。
- (2) look(feel など)+A 「Aに見える(感じる)」など S+V (be 動詞以外) +C の文を聞いて理解し、『どんな時に、どんな気持ちになるか』を表現する。
- (3) オーストラリアの観光地について書かれた新聞のコラムを読み、先住民族が大切にしているものについて知る。また、旅行者の現地の人々への配慮などを知る。
- (4) 上記 (1) (2) の文構造が使われている「空港にて」の会話を聞いて、ロンドンまでどのような経路で来たかなどを理解する。また、海外の名所や観光地についての情報を「問い合わせる」手紙を読んで、依頼・問い合わせ内容を理解する。自分の興味のある海外の情報を取り寄せる同様な手紙を書く。

本単元は GET で、8 月にオーストラリアに帰っていたエマに、健が写真について尋ねるところから始まる。次に、エマからもらったブーメランについて健がメイリンと会話をする。USE・Read では、エマが持って来たオーストラリアの観光地について書かれた新聞のコラムを読むことになる。オーストラリアの先住民族の存在を知り、彼らが大切にしているものについて知る。観光・旅行への興味と現地の人々への配慮との折り合いについても考える機会としたい。USE・Listen では海外の空港での会話を聞き取る。USE・Write では海外の名所や観光地の情報に関する問い合わせの手紙を読み取り、自分からも問い合わせやお願いの手紙を書いてみる。

本単元では、S+V+O+O の文構造を学習する。また look (feel)+ A 「Aに見える (感じる)」などの S+V (be 動詞以外) +C の文構造も学習する。前課で学習した、使用頻度の高い不定詞の文も復習しながら表現や理解の活動をさせたい。生徒同士の助け合い学習やペアワーク、グループ学習なども織り交ぜて生徒が授業に集中できるように配慮して進めたい。

2 単元の評価規準

Lesson6 GET USE

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
<p>①旅の楽しさや地域文化を尊重することの大切さ及び海外の情報を得るために意欲的にコミュニケーション活動を行おうとしている。</p> <p>②間違ふことを恐れず、英問に英語で答えようとしている。</p> <p>③間違ふことを恐れず積極的に海外の名所や観光地について問い合わせる正式な手紙を書こうとしている。</p>	<p>①「どんな時に、どんな気持ちになるか」表現することができる。</p> <p>②オーストラリアの先住民族の存在、彼らが大切にしているもの、旅行者の現地の人々への配慮などのコラムについて、英語の質問に英語で書いて答えることができる。</p> <p>③海外の名所や観光地についての情報を問い合わせるための正式な手紙を書くことができる。</p>	<p>①会話を聞いて、誕生日に何をあげるか、なぜ裕太は気分がよいのか、徹はロンдонまでどのような経路で来たかなどの内容を聞きとることができる。</p> <p>②会話を読んで、オーストラリアと日本の季節の違いや「ブーメラン」についてなど読みとることができる。</p> <p>③新聞のコラムなどを読んで、先住民族が大切にしているものや旅行者の現地の人々への配慮などを読みとることができる。</p>	<p>①S+V(give など)+O+O, S+V(look, feel など)+Cなどに関する知識を身につけている。</p> <p>②問い合わせの正式な手紙の書式に関する知識を身につけている。</p>

We're Talking 6

間違ふことを恐れず積極的に電話での会話に取り組んでいる。	Will you ~, please?で「～してくれませんか」と依頼をする電話での会話をするることができる。		Will you ~, please?で依頼する表現の知識を身につけている。
------------------------------	--	--	--

(注)・各観点の名称については、記述の便宜上、以下のようにする。

コミュニケーションへの関心・意欲・態度：ア

外国語表現の能力：イ

外国語理解の能力：ウ

言語や文化についての知識・理解：エ

3 生徒の実態 (男子17名 女子19名 計36名)

英語に対する意識について、次ページのアンケートを実施し調査をした。(10月3日、35名実施) 結果をみると、23名(約65%)の生徒が英語を好き、またはどちらかという好きで、授業を楽しんでいる生徒も25名(約71%)である。英語が嫌い、どちらかという嫌いの生徒が12名(約34%)おり、つまらない、どちらかというつまらないと感じている生徒も10名(約28%)と多いので、それらの生徒への支援も必要となる。

「読むこと」を一番おもしろいと思う生徒が14名(40%)いる。一番苦手だと感じている生徒はわずか2名(約6%)である。音読することに抵抗感がある生徒はわずか4名(約11%)だが、実際にはもう少し多いと感じている。「教科書を見て音読することができるか。(問6)」という問いに、「読めない」を選んだ生徒がいないのは、意外である。日頃の授業で教え合う活動をしているので、「自分は読める」

と勘違いしているようである。授業で楽しいと思うもの(複数選択可)では、教科書の音読を14名(40%)が選んでいる。選択総数は65であり、1項目あたり平均7.2名が選んでいることになる。

授業中のさまざまな活動をする際に、日ごろから「アイコンタクトが重要であること」「間違えることをおそれないこと」「授業は間違いが許される場であること」を強調してきたつもりである。参観者がいても、いつも通りに授業を進めていきたい。

意識調査内容と結果は次のとおりである。

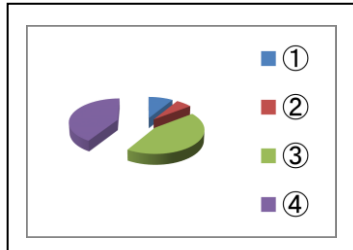
【 】内の数字は結果である

*英語の成績には関係ありません。正直な持ち、またはいちばん近い気持ちに○をつけてください。

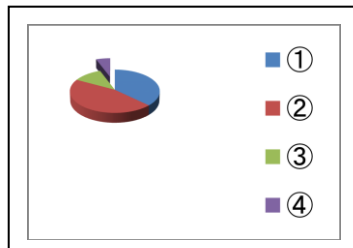
1 英語は好きですか。 好き ④ - ③ - ② - ① 嫌い
【 ④6 ③17 ②10 ①2 】

2 英語は楽しいですか(楽しいと思いますか)。 楽しい ④ - ③ - ② - ① つまらない
【 ④5 ③20 ②8 ①2 】

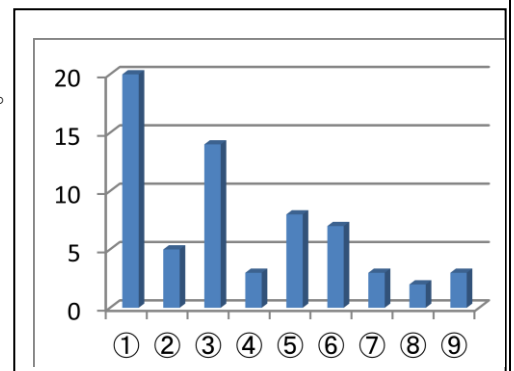
3 次の中で、一番おもしろいと思うことは何ですか。1つだけ選んでください。
①英語を話すこと(会話・スピーチなど) ②英語を書くこと(スピーチ原稿や会話原稿など)
③英語を聞くこと(リスニングや外国人講師の話など) ④英語を読むこと(教科書や読み物教材など)
【 ①3 ③2 ②15 ④14 】



4 次の中で、一番苦手と思うことは何ですか。1つだけ選んでください。
①英語を話すこと(会話・スピーチなど) ②英語を書くこと(スピーチ原稿や会話原稿など)
③英語を聞くこと(リスニングや外国人講師の話など)
④英語を読むこと(教科書や読み物教材など)
【 ①13 ③16 ②4 ④2 】



5 英語の学習で楽しいと思うことを好きなだけ選んでください。
①歌 ②単語の暗記(意味やつづり) ③教科書の音読
④会話などの発表をする ⑤会話などの発表を聞く
⑥リスニング ⑦インタビュー
⑧ディクテーション ⑨その他()



【 ①20 ②5 ③14 ④3 ⑤8 ⑥7 ⑦3 ⑧2 ⑨3 】

6 教科書を見て、音読することができますか。

読むことができる ④ - ③ - ② - ① ほとんど読めない

【 ④9 ③22 ②4 ①0】

7 初めて見る英語の単語を見て、読むことができますか。

予測して読みたい読める ④ - ③ - ② - ① まったく予測もできない
(違っていることもあるが) 【 ④10 ③17 ②7 ①1】

学習状況の調査は、**調査1** **調査2** **調査3**を実施した。

調査1 本時の活動で必要と思われる「英語の質問に英語で答える」ことの既習の実態を調査した結果は次の通りである。
(10月31日実施：36名)

次の質問に英語で答えなさい。(日本語の内容で)

(1) Is that your desk? (はい。)

.....

(2) What do you want to do now? (テニスをしたい)

.....

(3) What is Chiba-ken famous for? (落花生 peanuts)

.....

(4) When did you start swimming in the pool? (5歳のとき)

.....

(5) How many students came to school yesterday? (20人)

.....

	正解	不正解	無解答
(1)	34	2	0
(2)	28	7	1
(3)	30	3	3
(4)	10	17	9
(5)	30	2	4

調査2 本時に行う「読んで内容を理解する」ために必要な文構造の理解度を調査した結果は次の通りである。
(11月13日実施：36名)

次の英文を日本語に直しなさい。

(1) Ms Iwai teaches us art.
(岩井先生は)

(2) Kaki leaves give the sushi a special flavor.
(柿の)

(3) He looks sad today.
()

(4) It looks like a pen.
()

(5) A: We won the game. (試合に勝ったよ!)
B: Sounds good. ()

	正解	不正解	無解答
(1)	24	11	1
(2)	20	9	7
(3)	30	3	3
(4)	19	11	6
(5)	30	5	1

調査3 本時の活動で必要と思われる「英語の質問に英語で答える」ことの既習の実態を調査した結果は次の通りである。

(11月14日実施：36名)

日本語に合うように単語を並べかえて英文を作りなさい。
(1) 彼はサッカーをするのが好きです。 (soccer / to / he / play / likes / .)

(2) ミキは泳ぐためにプールにいきました。 (to / to / Miki / the pool / went / swim / .)

(3) ユウタは、今日するべき宿題があります。 (do / Yuta / has / to / homework / today .)

(4) 今日はとてもうれしく感じている。 (happy / very / I / feel / today .)

(5) ケンは、ぼくに(何枚かの)写真を見せてくれた。 (me / some pictures / showed / Ken / .)

	正解	不正解	無解答
(1)	34	2	0
(2)	34	1	1
(3)	22	13	1
(4)	34	1	1
(5)	23	8	5

4 指導と評価の計画 (9時間)

時間	ねらい・学習活動	本時の評価規準との関係	評価方法
1	○S+V (give など) +O+O の文を用いて、「～に…を…する (あげる) (予定である)」などの文構造を身に付け、「誰に何をあげるか」について表現する。	エー①	活動の観察
2	○リサ、幸司、生徒たちがスミス先生の誕生日に何をあげるかについての会話を聞いて、その内容を聞き取る。 ○GET①ケンとエマの会話を読み季節の違いなどを理解する。	ウー① ウー②	プリント記述 活動の観察
3	○S+V(look, feel など)+C「Cに見える(感じる)」などの文を聞いて、相手の表情や感情を理解する。	エー①	プリント記述
4	○GET②メイリンとケンの会話を読み、「ブーメラン」のことについて知る。 ○『どんな時に、どんな気持ちになるか』を表現する。	ウー② イー①	活動の観察 プリント記述
5	○オーストラリアの先住民族の存在、彼らが大切にしているもの、旅行者の現地の人々への配慮などについて読んでその概要の内容を理解する。 ○概要の内容について日本語で答える。	ウー② ウー②	活動の観察 プリント記述
6 (本時)	○コラムの内容について英語の質問に英語で書いて適切に答える。 ○間違いを恐れず、英語の質問に英語で書いてみる。	ウー③ アー②	プリント記述
7	○空港での対話を聞いて、徹がロンドンまでどのような経路で来たかなど理解する。	ウー①	プリント記述
8	○海外の名所や観光地についての情報を得るための手紙の書き方を知る。 ○海外の情報を得るための手紙を書いてみる。	エー② アー③ イー②	活動の観察 プリント記述
9	○電話をかけて、伝言を依頼する。	エ ア イ	活動の観察

5 本時の指導

(1) 本時の目標

- ①コラムの内容であるオーストラリアの先住民族の存在、彼らが大切にしているもの、旅行者の現地の人々への配慮などについて英語の質問に英語で書いて適切に答えることができる。
- ②間違いを恐れず、英語の質問に英語で書いてみるができる。

(2) 展開

過程（時配）	学習内容と生徒の活動	指導上の留意点	評価
Greeting &warm-up (10mins)	○あいさつ ○既習文を用いて英問英答で復習する。	・英語を話す雰囲気をつくる。 ・生徒同士の助け合いを促す。	
Introduction (8mins)	○コラムの英文 CD を聞き、繰り返して音読する。 ○強勢、区切りなどに注意して音読する。	・読みづらい数などは繰り返して練習させる。 ・正確に読み取れるよう強勢、区切りにも注意させる。	
Practice (10mins)	○ペアで音読練習する。 ○グループで音読練習する。 ○“Rapid Reading”を行う。 ○一人一文ずつ音読する、繰り返す。	・隣同士で読み練習をさせる。 ・生徒同士協力して速く読む練習をさせる。 ・大きな声で素早く行わせる。	
Activity (17mins)	○教科書 P. 70 In-Reading 2 の英問のプリントに記入する。 ○コラムのどこに情報があるかを正しく読みとり、適切に答える。 ○Short Answer, Long Answer どちらでもよいことを知る。	・グループで英問の答えを英語で考えさせる。 ・代表に板書させる。 ・適切な答え方が一様ではないことを知らせる。	プリント
Consolidation &greeting (5mins)	○コラムの内容を読み返し、教科書 P.71Post-Reading の三人の意見を聞いてから、観光地を訪れるときにしたほうがよいと思うこと、気をつけるべきだと思う自分の考えをノートに日本語で書く。 書いたことを発表する。 ○あいさつ	・コラムに対するさまざまな感想があつてよいことを知らせる。 ・挙手させて発表させる。	

(評価)

- ①コラムの内容であるオーストラリアの先住民族の存在、彼らが大切にしているもの、旅行者の現地の人々への配慮などについて英語の質問に英語で書いて適切に答えることができたか。
- ②間違いを恐れず、英語の質問に英語で書いてみることができたか。